

雨飾山と糸魚川エリア

険しい山々とブナ林の中を西へ西へと進むあまとみトレイルのこの区間は、糸魚川市街から日本海を眺めて締めくられる。ルートによっては雨飾山への険しい登山が必要となるが、人里離れた温泉があり、海と北アルプスの両方を眺めることができる。また、登山が難しいハイカーには、山を迂回するルートもある。

妙高戸隠連山国立公園は、関東地方の大部分とともに、フォッサマグナと呼ばれる低地の地溝の上にある。これはラテン語で「大きなクレバス」を意味する。地殻変動、海底火山活動、地滑りなど、さまざまな地質学的プロセスが数百万年の間にここで起こった。その結果、鋭

く尖った雨飾山から円錐形の成層火山である妙高山まで、あまとみトレイル周辺には多様な形の山々が集まっている。トレイルの近くにあるフォッサマグナミュージアムでは、この地域の複雑な地形についてより深く知ることができる。

あまとみトレイルは、海辺の糸魚川から内陸の松本市まで塩を運んだ歴史的な交易路である塩の道とつながっている。塩の道は糸魚川駅まで続き、糸魚川駅には新幹線が発着するほか、鉄道博物館や地元の地質学的歴史に関する展示がある。ハイカーは、この先の山々についてこれらの知識を得た後、ここ糸魚川からロングトレイルを始めることもできる。